

つくば市記者会 御中

発信日：令和8年（2026年）1月9日（金）

発信元：つくば市 都市計画部 周辺市街地振興課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

つくば市周辺市街地で活躍する人材を育成する伴走支援プログラム 「Story.8」の事業を公開発表します

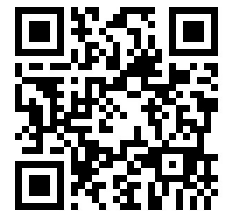
つくば市周辺市街地※の8地域をテーマに、自分が思い描く暮らしや商いを形にしたい人を応援する伴走支援プログラム「Story.8」で生まれた5つの事業についての公開発表会を開催します。

経験豊富な専門家による伴走支援のもと、地域のにぎわい創出を視野に入れた5人の事業チャレンジャーが、ビジョンや進行中の事業について対面形式で発表します。詳細は別紙をご覧ください。

【日時】 令和8年1月19日（月） 10:15～15:15（開場10:00～）

【場所】 TAMARIBAR〔小田3094-2〕

- 【プログラム】
- ・ 伴走者の自己紹介
 - ・ 事業チャレンジャー5人のプレゼンテーション
 - ・ 市長、伴走者によるフィードバック
 - ・ 伴走者による総評



「Story.8」公式Webサイト

【取材方法】

取材をご希望の際は、1月16日（金）12:00までに、問合せ先まで御連絡ください。

※「周辺市街地」について

つくば市合併前の旧町村時代からの身近な生活の拠点で、「北条・小田・大曾根・吉沼・上郷・栄・谷田部・高見原」の8つの市街地を中心とした地域を指します。

TSUKUBA
Story.8

事業ロゴ（画像提供可）

● Story.8 とは・・・

「Story.8」は、つくば市にある 8 つの周辺市街地エリア振興に向け、自分が思い描く暮らしや商いを形にしたい人を応援する伴走支援プログラムです。2024 年度より始動し、本年 2025 年度は、事業チャレンジャーやそのサポートを担うクリエイターを募り、10 月より本格的に伴走支援をスタートしました(各事業チャレンジャーへの伴走支援は 2026 年 3 月まで)。

● 事業チャレンジャー紹介



・ 旧横田医院 レンタルスタジオ事業(谷田部地区)/時任裕

豪華な佇まいはもちろん、当時のアンティークな小物や什器などもそのまま置かれた築 100 年の廃病院。ここを利活用すべく、撮影やイベントを行うレンタルスタジオとして事業開始しました。初回は、オカルトを専門とする YouTuber「都市ボーイズ」の企画・演出で、12/26 怪談イベントやグッズ販売を実施。引き続き、ポップカルチャー的な体験型お化け屋敷などを企画し、地域と連携を図りながら関連フェスやマルシェの開催を計画したいと考えています。



・ 伊賀七木製からくり知育玩具事業(谷田部地区)/荒川大志

「発達特性のある子をもつ親として、新しい教育手法に挑戦したい」という思いから、Story.8 からの事業アイデア案の1つ「伊賀七木製からくり玩具」にインスパイアを受け事業発起。地域のリサーチ・コンセプト設計・材料の調達・試作開発という段階に進んでおり、知育玩具には「まち」の要素を組み合わせたいと鋭意模索中。今後は、つくばの職人と協力した「ものづくり事業」、知育玩具を使った「教育事業」、地域イベントの参加「地域貢献」の3つの事業ビジョンを掲げています。



・ ライド&ハイク 筑波連山旅具事業(小田地区)/遠山寛人

旧筑波鉄道の廃線敷と霞ヶ浦を周回する湖岸道路を合わせた全長約 180km のサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」に接続する筑波連山。小田エリアから始まる“ライド(自転車)+ハイク(山歩き)”に魅せられ、自転車にも山歩きにも使える旅具事業に着手しました。まずは、コンセプトを体現するプロダクトを1つ形にすべく、機能的でファッショナブルかつ拡張性があるバッグの試作を進行中。ライド+ハイクの啓発のため、筑波連山の魅力発信や企画ツアーも視野に入れ取り組んでいます。



・ ケアする人のケア 森とリトリート事業(上郷地区)/二瓶芳聖

フリーランスの尼さん(僧侶)としての活動で伝えてきた“セルフケアの重要性”を軸に、自分の心と身体に向き合う時間が不足している方(特に医療・福祉従事者、育児世代やケアラー)を対象とした森のリトリート事業を検討。開催にあたっては、地域をはじめ、様々な人と協力していきます。まずは“身体感覚を取り戻す”ための「森びらき」、自身の内なる声・他者・自然との「対話の場」などワークショップの開催を予定。また森での経験や思い出を「お守り(お土産)」として持ち帰れるよう、グッズ開発・販売も準備していきます。



・ つくばニッチツアー事業(北条をはじめとする複数地区)/高田三輝

「自分が誇れるまちに、自分も貢献していきたい」との想いから本プロジェクトにエントリー。地域に埋もれているニッチなおもしろみを掘り起こし、旅行と絡めて地域活性化を図る「ニッチャートラベル」という事業(勤め先のサービス)と「つくば市周辺市街地」との組み合わせを調整中。Story.8 からの事業アイデア案を基にしたツアーを企画、初回は「北条ほろ酔いどれツアー」の具体化を進めます。また、各事業チャレンジャーとコラボを進め、Story.8の広報活動としての可能性も模索していきます。

● 伴走者紹介

・ 手塚純子(ディレクター)

株式会社 WaCreation 代表取締役。まちをみんなでつくるための拠点「machimin」(流山市・龍ヶ崎市)や、市民参加型・名産品開発プロジェクト「SHIROIRO」(流山市)を運営。SHIROIRO からはみりん生キャラメルやみりんジンジャービールなどの商品が生まれている。千葉大学非常勤講師。2022 年よりつくば市在住。

・ 南馬越一義(ディレクター)

株式会社ビームス ディレクターズバンク クリエイティブディレクター。ウィメンズレーベル「RayBEAMS」のバイヤーや「ビームス創造研究所」の所長を経て現職。これまで、全国の伝統的なものづくりに現代的な要素を掛け合わせるコラボレーション企画などを行う。三越伊勢丹、スターバックスジャパン、川島織物、竜泉寺の湯など、多種多様な企業とのプロジェクトを手がける。経済産業省「世界で活躍するトップクリエイター」認定。

上記 2 名のメイン伴走者に加え、2 名の新規伴走者が周辺市街地を活性化する事業をサポートしています。